

社員のやる気を奨励し、安全で快適な職場を整備

雇用・就業の機会均等を推し進めるとともに、業界でもレベルの高い知識や技術を持った人材の育成を計画的・体系的に進めています。また、メンタルヘルスなど社員の健康の保持・増進活動にも積極的に取り組み、社員一人ひとりが安全で、健康的に働ける職場環境の整備を進めています。

雇用と人材育成

雇用・就業機会均等の創出

正社員の採用として、「定期採用」、「通年採用」はもとより、定年後再雇用制度、育児介護休暇制度、短時間勤務制度など、社員の働き方に応じた制度を整備しています。

また、2008年度後半の減産対応においては、非正規労働者も含めた全ての社員の雇用継続を優先事項に、全社員によるワークシェア、会社休業、一斉年休の推奨等諸施策を展開し、可

能な限り雇用継続に努めました。期間社員の正社員登用制度、日系外国人派遣社員の社員化も継続して実施しています。障がい者についても、健常者と同様に継続的に新卒採用活動、通年採用活動を実施しています。

人材育成への取り組み

教育の基本方針として「会社の発展と自己の成長のため、変化に対応できる創造性、責任感をもった社員の育成を図る」ことを掲げています。

その実現にむけて「階層別教育」「職能別教育」「職場別教育」の3本柱で各種の教育・研修を行い社員の能力開発に取り組んでいます。



▲職能別教育

階層別教育

各等級・役職に求められる知識・能力の向上に向け、新入社員教育・新任昇格者研修・問題解決手法研修などの教育の場を設けています。

職能別教育

会社各機能の維持・向上のために必要な専門知識・技術・技能の教育および自己啓発を実施しています。

職場別教育

各職場で職務遂行能力向上のため OJT（職場内訓練）を推進しています。

安全活動の推進

社員の方に安心して働いていただけるよう、安全の確保や健康管理に配慮しています。

当社の労働安全の考え方

[安全衛生基本方針]

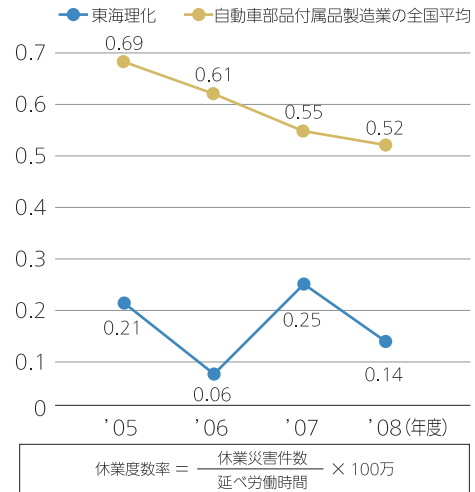
- ①安全は全てに優先
- ②ルールを守ることは安全の基本
- ③健康は自分で守る宝物
- ④「災害ゼロ」は私達の願い

「労働災害撲滅」を目指し安全活動を推進しています。

作業中の安全を確保するため、リスクアセスメント手法を用い、リスクの低減や安全パトロールにより職場の改善の実施、および、作業者の安全意識を高揚するため、危険予知(KY活動)やヒヤリハット提案の吸い上げを継続的に実施しています。

また、構内で実施する工事などによる災害を防止するため作業前に安全打合せの実施と長期連休前には「安全大会」を開催し、安全作業の徹底を図っています。

■安全成績(休業度数率)の推移



▲工事業者の安全大会



▲安全強調月間中に安全グッズの配布

健康づくり活動

快適な職場環境づくりのために、有害な化学物質の管理・低減、および定期的な環境測定を行い、騒音・粉じん等の改善に努めています。さらにタバコの分煙活動の推進にも継続的に取り組んでいます。

また、保健活動のさらなる充実のために、メンタル不調予防・メタボリックシンドロームに対する意識高揚などを新任監督者、新任次長・課長安全衛生教育で、産業医・保健師から健康教育を行い、職場における健康支援活動につなげています。



▲腰痛予防教室での腰痛予防体操